

原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合（第838回）  
中国電力株式会社に関する指摘内容

令和2年2月21日  
原子力規制庁  
新基準適合性審査チーム

【ベント戦略】

- ベント戦略の変更による低圧・低流速状態でのベント実施時のフィルタ性能への影響評価に性能試験結果を踏まえ説明すること。
- S/C雰囲気温度を実施基準としたS/Cスプレイの手順を整備していない理由について、S/Cスプレイによる効果等データを踏まえて説明すること。その際、事故シーケンスによっては、S/Cの方が高温・高圧になること、S/Cへ放射性物質の放出が行われることも考慮すること。また、仮にS/Cスプレイを実施する場合、低圧時にベント実施を判断することになるが、その場合のベント実施の考え方を説明すること。
- ベント戦略の変更により影響を受けるTQUV以外の事故シーケンスについても、有効性評価へ変更後の評価結果を示すこと。
- 手順側のベント準備の判断フローについて、今回のベント戦略の変更を適切に反映するとともに炉心損傷有りの場合は「残留熱除去系又は残留熱代替除去系による格納容器除熱可能」の判断が2回出てくる理由、ベント準備と格納容器代替スプレイ開始の実施のタイミングについて説明すること。

【FCVS】

- 水素排出経路における水素爆発防止のための水素滞留防止対策について、窒素パーズ運用だけでなく、設備面の対策についても設置許可基準規則及びその解釈への適合性を説明すること。また、あわせて可搬型水素濃度計の運用についてベント実施中の水素濃度監視の観点も踏まえ、整理して説明すること。
- 系統設計として、スクラバ容器等を4基構成にしている理由、性能への評価について設計の経緯も含めて説明すること。

- ベント実施中はフィルタベント排気ラインへ凝縮水が滞留し、排気ラインドレンからスクラバ容器（銀ゼオライトフィルタ経由）へ排水されるとの説明であるが、銀ゼオライトフィルタへの影響について詳細に説明すること。また、通常待機時に滞留する雨水の排水の頻度の考え方を示すこと。
- 格納容器フィルタベント系への雨水の流入防止について、現状の対策を説明するとともに、影響、効果等を考慮して追加対策が出来るか検討すること。

#### 【RHAR】

- 除熱手段に関する自主対策についても全体像を示すこと。

#### 【その他】

- 先行審査プラントとの違いについては、確実に説明すること。

以上